

サケ稚魚放流情報 No.5



平成27年5月15日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

表面水温は、平年比では1～2℃程度高め、前年比では2～4℃程度高めで推移し、いずれの湾においてもサケの適水温の範囲内にあります。

動物プランクトンは、いずれの湾でも平年比・前年比より少なくなっています。

水温は好適ですが餌の量が急激に減少しています。今後、日照や暖水の北上により水温が上昇し適水温を超える可能性もあることから、飼育中の稚魚がいる場合には直ちに放流を終了してください。

1 表面水温

5月11、12日の表面水温は、宮古湾 **11.8℃** (平年 10.3℃、前年 7.4℃)、山田湾 **11.3℃** (10.4℃、9.4℃)、唐丹湾 **10.6℃** (8.8℃、7.6℃)、越喜来湾 **10.7℃** (9.7℃、9.1℃) と、平年比では1～2℃程度高め、前年比では2～4℃程度高めで推移し、いずれの湾でもサケの適水温上限である13℃に1～2℃程度まで上昇しています。

2 動物プランクトン沈殿量

5月11、12日のノルパックネット鉛直20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量は、宮古湾 **0.13ml/m³** (平年 2.06ml/m³、前年 9.54ml/m³)、山田湾 **0.33ml/m³** (0.87ml/m³、2.94ml/m³)、唐丹湾 **0.98ml/m³** (1.96ml/m³、1.94ml/m³)、越喜来湾 **0.75ml/m³** (1.48ml/m³、3.30ml/m³) でした。

いずれの湾においても平年比及び前年比より沈殿量が少なくなっています。また、4月下旬と比べると急激に減少しています。

3 その他

- (1) 本情報は、漁業指導調査船「北上丸」の調査結果を基に作成しました。
- (2) 大船渡湾での調査は海況不良のため中止となりました。
- (3) 平成27年春期のサケ稚魚放流情報は本号をもって終了とします。
- (4) いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

* 括弧内の数値：前者は過去10～12年間の同期の平均値。後者は前年度の同期の値。

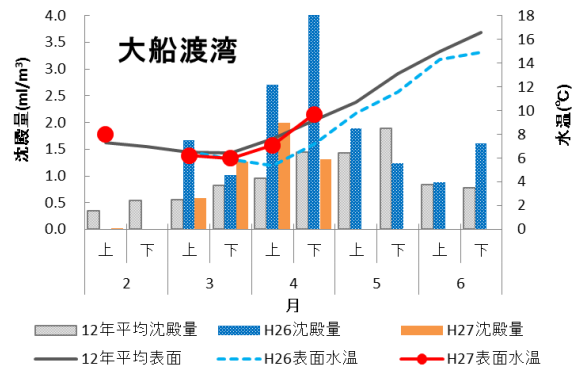
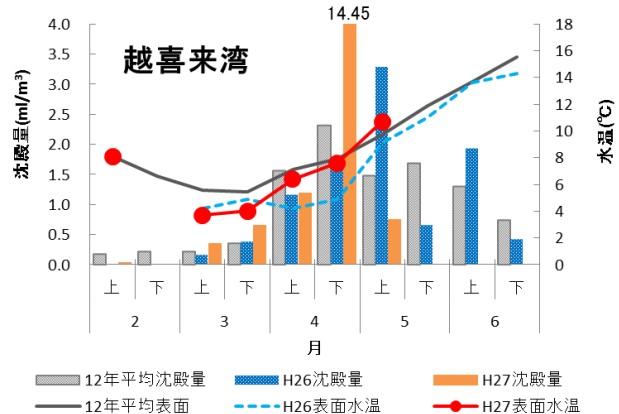
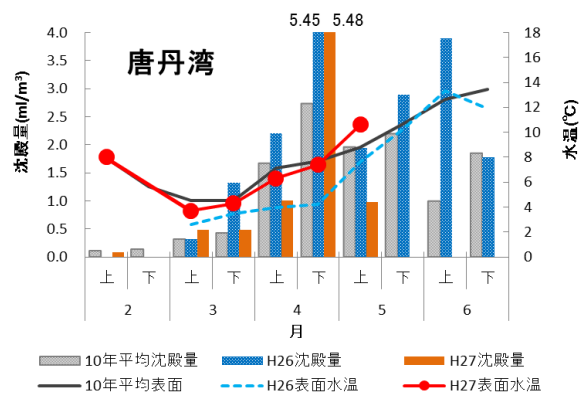
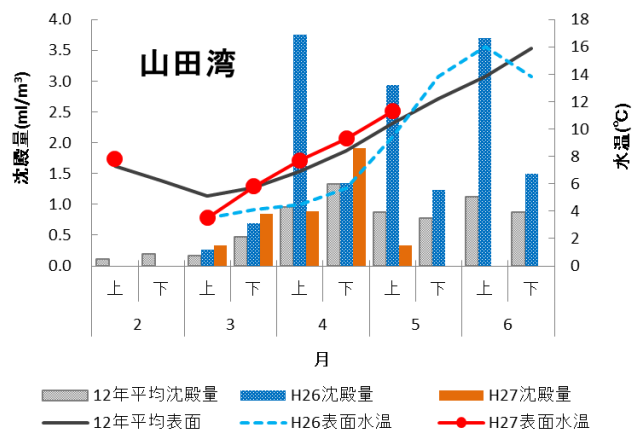
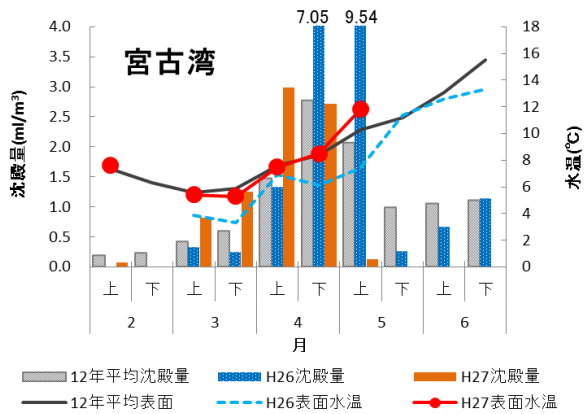


図 5 湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化